

「鎌倉きらきら白書（平成18年度鎌倉市次世代育成きらきらプラン推進状況報告書）」への意見・要望・感想等に対する回答

意見数 32人 71件

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 | |
|-----|-----|-------------------------|----|---|--|---------|--|
| 1 | 第2章 | 重点課題1：子育ての経済的負担の軽減を図ります | 10 | 3人目を望んでいますが、経済的に無理です。もっと子育ての金銭面での支援があれば、もう一人産みたいという人が多いです。ムダな税金使わないでこういうことに使ってほしい。 | 平成16年1月に実施した鎌倉市次世代育成支援に関するニーズ調査結果からも、子育てにかかる経済的負担の重さを指摘する意見が多くありました。このため、「鎌倉市次世代育成きらきらプラン」では経済的負担の軽減を図ることを重点課題の一つと位置付け、推進状況報告書の記載のとおり、小児医療費の助成や児童手当の支給、幼稚園等就園奨励費補助金などで経済的支援に努めているところです。 | こどもみらい課 | |
| 2 | | | | 第一子が3歳、二子が4か月半になり、生活も少しずつおちついてきました。児童手当が増えてとても助かります。医療費も負担がないので、少し具合が悪くてもすぐ病院につれて行けるので、本当にありがたいです。欲を言えば、児童手当の支給を何年生、とするより、何歳まで、にしていきたいです。第二子が3月生まれなので、4月の子と1年分違うと思うと少し損した気分...もらえるだけありがたいですが、3月生まれで「おいかける方が楽よ」とも言われますが、同じ学年なのに、と少し気になるところに金銭面でも...と思うと。 | 児童手当法では児童手当の支給対象を、12歳到達後の最初の3月31日までの間にある児童（小学校修了前の児童）を養育している方に支給されるとなっておりますので、ご意見のありましたとおりに4月生まれの方と翌年3月生まれの方では、支給される月数に差が生じております。この不公平感を解消する一つの方法として、誕生月までを対象とすることが考えられます。現行の12歳までとするか、義務教育終了までの15歳とするか、また、3歳以上の方も増額するかなど、市の負担分も当然増加しますので、総合的に検討してまいります。 | こども相談課 | |
| 3 | | | | 児童手当をもっと長くしてもらいたい。 | | | |
| 4 | | | | 医療費を減らしてもらいたい。 | 市では、次のとおり小児に係る医療費の自己負担分を助成して、子育ての経済的負担の軽減を図っています。 ・0歳～未就学児の入院・通院（所得制限無し） ・小学校1～3年生の入院・通院（所得制限有り） ・小学校4年生～中学校3年生の入院（所得制限有り） | 保険年金課 | |
| 5 | | | | 鎌倉市は私立幼稚園しかないと聞きましたが、うちには月に3～4万も払うことはできないので、補助金ももっとあるといいと思います。また、代わりに保育園に預けてパートに出ることも難しいと聞きました。このまま鎌倉に住み続けるのはいろいろな意味で難しくなってきたので、引っ越すことも考え始めています。もっと子育てしやすい環境をつくってもらえたらと思います。 | 市では、子どもが健やかに育ち、子育ての喜びが実感できる、子育てしやすいまちを目指し、様々な施策を進めています。今後も経済的負担の軽減を図るため、幼稚園等就園奨励費補助金や小児医療費の助成、児童手当を支給してまいります。 | こどもみらい課 | |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|-----|--|----|--|---|--|
| 6 | 第2章 | 重点課題2：鎌倉らしさを生かし子どもの健やかで豊かな成長を支援する取組を進めます | 11 | 体験学習やセミナーの数をもっと増やしてほしいと思います。 | 市内各地で鎌倉の自然を生かし「一日冒険遊び場」を年5回以上開催し、子どもが自然と触れ合う機会を設けています。今年度は新たな試みとして鎌倉漁業協同組合と協働し、地びき網漁など海の自然を体験する「海の日冒険遊び場」を実施しました。また、親子で楽しめる講座、親自身のリフレッシュになる講座として「かまくらママ'Sカレッジ」を実施しており、0歳児から託児をして講座に参加することも可能です。今年度は、子ども会館を利用した子育て親子講座も開催しております。市の事業のほかにも、自然や歴史、文化など鎌倉らしさを生かした体験学習を行う市民団体が活動しています。今後、鎌倉らしさを生かした体験学習やセミナー等の実施について、さらに検討してまいります。 | こどもみらい課 |
| 7 | | | | 隣の藤沢市の子どもの家に行ったことがあるのですが、ログハウスでアスレチックがたくさんありました。鎌倉市でも木のぬくもりが感じられる子どもの家があればと思います。 | 市では現在16箇所に子ども家があります。外見は藤沢市のようなログハウスはありませんが、内装に木の素材を多く取り入れている家も複数あります。今後の施設建設にあたってのご意見とさせていただきます。 | |
| 8 | | | | 歩き始めてからしばらくの間、自由に遊ばせられる所がとて少ない気がします。子育てセンターでは狭すぎ、公園に行くとボールあそびをしている大きい子の邪魔になります。月2回程度、市の体育館を開放してもらえないでしょうか。 | 市の体育館開放をとのことですが、団体利用の入っていないときは個人で使用する(大人2時間200円、幼児無料)ことができますので、利用方法等についてはお問合せください。幼児が遊びを通して行う運動の経験は、身体の発達、情緒・社会性の発達などと密接に関わっています。本市のスポーツ振興基本計画の中でも子どもたちの「健康なからだづくり」「健全なこころづくり」を施策の方向性として進めています。その中で9月から幼児と保護者を対象とした体操教室(5回)を開催予定ですのでご利用ください。 | スポーツ課 |
| 9 | | | | 海における事故防止、抑制の意味も含め、市内の主な海水浴場でライフセービング活動を。 | 市が夏期に開設している、材木座・由比ガ浜・腰越の3つの海水浴場(稲村ヶ崎、七里ヶ浜では開設していません)では、毎日ライフガードを配置して、皆様が安全で安心して海水浴をお楽しみいただけるようにしております。ライフガードは、事故の際の救助活動のほかにも、事故防止のために気象・海洋情報の提供、安全対策の啓発、注意喚起の声かけなどに重点を置いて活動しております。 | 観光課 |
| 10 | | | | 基本目標4：子どもと子育てに優しいまちづくり | 14 | 子どもができて、ベビーカーなどで移動することが多く、とても不便さを感じる人が多いです。もっともっと駅や公共の場に子どものためのバリアフリーを増やさない、なかなか2人ででかけるのが大変です。 |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|-----|----------------------------|---|---|--|---------|
| 11 | 第2章 | 基本目標5：仕事と子育てが両立できるまちづくり | 14 | 二階堂地区にも保育園をつくってください。駅の近くにもないので、自動車、自転車を使わなくては保育園に通えません。私の場合、結局仕事を辞めざるを得ませんでした。 | 鎌倉地域の保育園は、公立2園、私立1園、無認可の認定保育施設1園の計4園があり、いずれも地域の南（海沿い）に位置しています。この地域（材木座、長谷、由比ガ浜）は、他地区と比べて就学前児童の人数・割合が高くなっており、二階堂地区及び駅の近くでの保育所の設置については、用地の確保が困難な状況にあります。なお、4年前に上記認定保育施設を浄明寺地区に認可保育所として計画しましたが、地元の方の理解が得られず断念した経緯があります。 | 保育課 |
| 12 | | | 様々な考え方もあり、女性の社会進出は認めるべきだとは思いますが、働き続けることと同様に子育てが一段落ついたあとの社会復帰にも力を入れてほしい。 | 保育園や学童など保育施設の充実、ファミリーサポートセンターの利用促進など、女性が就労しやすい環境づくりを進め、再就職を支援してまいります。 また、県では平成19年3月に「神奈川県子ども・子育て支援推進条例」を制定し、子育て支援に取り組む事業者を認証する制度が10月に始まります。行政だけでなく、事業者を含めた社会全体で「仕事と子育てが両立できるまちづくり」を実現するよう、努力してまいります。 | こどもみらい課 | |
| 13 | | 特定14事業 14-1 通常保育事業 | 15 | 雪ノ下、浄明寺方面に保育園をつくってほしいです。 | 11の回答に同じ | 保育課 |
| 14 | | | 市に相談に行っても要領を得ません。保育園へ入れるにも、兄弟同時入園はハードルが高いと言われ、不安だけが残りました。 | 保育所に入所できない待機児童の解消対策として、19年2月に玉縄地域に定員36名の分園の設置、深沢保育園の建て替えに合わせて定員増を予定しています。今後も引き続き、既存施設の増改築、新園の建設、認定保育施設の認可化、認定こども園や小規模保育施設の活用など広い視野にたつて、待機児童解消に向けての効果的な対策を進めていきます。 | | |
| 15 | | | 特定14事業 14-3 夜間保育事業 | 夜間保育がもっと充実してくれたらいいと思います。 | 現在のきらきらプラン策定時のニーズ調査では、0歳児の保護者の一部から要望がありましたが、それ以外の年代からは要望がありませんでした。今後の市民ニーズの動向を見ながら対応を考えていきます。 | |
| 16 | | 特定14事業 14-6 放課後児童健全育成事業 | 16 | 腰越地区の学童保育について。低学年でも行きながらいない児童が多く、仕事で留守をする長期休み中、心配で困っているという母親の声をよく耳にします。何か原因があるのでは？（場所、雰囲気など）他の市では学校と併設しているところもあり、うらやましい。 | 腰越地区については、腰越子ども会館・子どもの家が運営されており、昭和46年（子どもの家は昭和50年）に建築された施設ですが、腰越小学校の隣地にあり、指導員も精力的に業務に励んでおります。児童が行きながらいない原因があるのかどうかについては、現場の職員である指導員と検討し、改善できるものは改善してまいります。 | こどもみらい課 |
| 17 | | 特定14事業 14-10 一時保育事業 | 16 | 一時保育ができる園が少ない。一時保育ができる園でも早めの予約が必要で定員が少ないため、急な要請に対応してもらえない。 | 現在、公立2園（腰越・山崎）、私立6園（富士・聖アンナ・岩瀬・オランジェ・清心・たんぼぼ）で一時保育事業を実施しています。公立では深沢保育園の改築移転に合わせて今年度中の実施を目指して準備中です。今後、保育所の施設整備に合わせて充実・拡大を図っていきます。 | 保育課 |
| 18 | | | 由比ガ浜近辺または鎌倉駅近くの保育園での一時預かりがあるとよい。 | 鎌倉地域には公立2園（材木座・稲瀬川）、私立1園（富士愛育園）、無認可の認定保育施設1園の計4園のうち、材木座にあります富士愛育園で一時保育を実施しています。 | | |
| 19 | | | 一時保育をしてくれる保育園を増やしてほしい。鎌倉旧市内に困っている。 | | | |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|-----------------------------------|-----------------------------------|----|---|--|---------|
| 20 | 第2章 | 特定14事業 14-11 特定保育事業 | 16 | 今はパート希望でも、保育園に空きがないので、受入人数を増やしてほしい。 | 現在、一時保育事業の非定形型として対応しています。保育所入所基準に該当している方でも入所できず待機していただいている状況で、この待機児童が解消されない中では難しい状況です。今後とも待機児童対策を進め、受け入れができる状況をつくっていきます。 | 保育課 |
| 21 | | | | 週1～2回で定期的に預かってくれると仕事ができるのでとても助かる。 | | |
| 22 | | 特定14事業 14-13 地域子育て支援センター事業 | 17 | 子育て支援センターのような無料で子どもを遊ばせるスポットの開設時間が平日3時までではなく、平日夕方までと土日も常時開設してくれていると助かります。(同様3件) | 子育て支援センターは、運営管理を平成20年度までの長期契約で指定管理者と契約しております。次の指定管理者の選定期間に合わせ、開設時間の延長や季節に合わせた開設時間の設定、開設日の増加などを検討してまいりたいと考えております。 | こども相談課 |
| 23 | | | | 育児支援センターはとても頼りにできるので、是非継続してほしい。時間の延長もしてほしいくらい。(夏の昼間は外出がつかったので) | 子育て支援センターは、継続して運営してまいりたいと思っております。なお、開設時間の延長等につきましては、前記のとおりです。 | |
| 24 | | | | 積極的に利用させていただき、子育ての中で助かっています。 | お子さんと一緒でも、お母さんお一人でも、自由に利用できる施設として、これまで以上にご利用しやすい施設とするよう努めてまいります。 | |
| 25 | | 基本目標1 1-1-1 かまくら子育てメディアスポットの充実 | 18 | メディアスポットはとても助かるので是非継続してほしいし、増やしてほしい。 | かまくら子育てメディアスポットは、平成15年に市役所本庁舎内に設置し、子育て経験者がコンシェルジュとして子育て支援の情報提供等を行っています。また、来庁者のお子様の手続きの待ち時間などに飽きないよう、おもちゃを配備したキッズコーナーや、オムツ交換台、授乳のためのソファなどを設置し、多くの方にご利用いただいております。今年度より、お子様連れの方が多く参加する庁外でのイベントにメディアスポットを出張させ、情報提供を行うとともに授乳やオムツ換えの場を提供しております。今後も、小さなお子様を連れた方でも安心して外出できる環境づくりや、子育て支援情報の充実に努めてまいります。 | こどもみらい課 |
| 26 | 基本目標1 1-1-2 「かまくら子育てナビきらきら」の発行 | | | 幼稚園、保育園、小学校～のおのおのまとめた説明書(内容)みたいなものがあるとありがたいです。 | 市では、妊娠中から就学前までの子育てに役立つ子育て支援情報誌として「かまくら子育てナビきらきら」を毎年度発行しており、私立幼稚園各園の特色や、市内の保育園、小中学校の一覧を掲載しています。また、鎌倉市のホームページ「かまくらGreenNet」の「子育て支援情報」から保育園、幼稚園、小中学校のページにリンクしていますので、ぜひご覧ください。各分野ごとにまとめた説明書の作成については参考にさせていただきます。 | |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|---------------------|--|--------------------------------------|---|---|---------|
| 27 | 第2章 | 基本目標1 1-5-1 私立幼稚園等 就園奨励費補助金の 交付 | | 補助金が増えているのは分かりますが、まだまだ家計への負担は大きいです。私立幼稚園はいずれ公立化すると聞いたことがあります、どうなのでしょう？ | 市内には私立幼稚園が23園あり、各園が独自の教育方針に基づいて運営され、特徴ある幼児教育を行っています。市では、幼稚園については民間の幼稚園で担っていただく考えであり、現在、公立幼稚園の設置は考えておりません。 | こどもみらい課 |
| 28 | | | 25 | 私立幼稚園補助金、年間3,000円増額では足りなすぎ、話になりません。都内のように全面的補助が出れば我が子も幼稚園に通わせられるのに…。特に2人、3人…と子供がいる人には辛いです。保育園に入れて共働きをせざるを得ません。 | なお、市としても子育て世代の経済的負担を軽減する必要性は認識しておりますので、国の動向も踏まえ、引き続き私立幼稚園等就園奨励費補助金の交付に努めていきたいと考えております。 | |
| 29 | | | 25 | 鎌倉市は私立幼稚園しかありませんが、月謝が25,000円/月というのは、かなり家計を圧迫します。2人通わせれば50,000円…。若い家庭には大きすぎる額です。私立幼稚園への補助金を増額して、月謝を少しでも抑えられるようにしてもらいたい。(知人の市川市では公立幼稚園の月謝5,000円です！) | 幼稚園等就園奨励費補助金は、国からその経費の一部補助を受け、市が実施主体となって事業を行っていますが、神奈川県に対しても国と同様の補助制度を創設するよう要望しているところです。 | |
| 30 | | 基本目標1 1-5-8 児童手当 | | 児童手当が今年度より3才未満10,000円増額になりましたが、実際、経済負担がかかってくるのは3才以上からであると思います。3才以上の増額もご検討ください。 | 2、3の回答に同じ | こども相談課 |
| 31 | | 基本目標2 2-1-2 妊婦及び乳幼児健康診査 | | 健康診断の回数が他都市に比べ極端に少ない気がします。 | 妊婦健康診査については、今年度県内の他市に先駆け、公費負担健診を2回から4回に増やして実施しています。乳幼児の健康診査では、1か月や7か月に健診を実施している政令市等があり、乳幼児健診の回数増も検討しております。 | 市民健康課 |
| 32 | | 基本目標2 2-1-5 予防接種 | 26 | おたふくや水ぼうそうの接種は無料化にならないのでしょうか。接種料が高すぎると思います。 | おたふくのワクチンについては、過去にMMRワクチンを実施していた経緯の中、無菌性髄膜炎の副反応の発生報告がありました。また、水痘については、水痘ワクチンを接種した者でも12～15%が後に水痘罹患する等、国では、両ワクチンの安全性、目的、必要性、予防接種法での位置づけ等慎重に現在検討がなされています。そのため本市独自で公費負担で実施することは難しいと考えております。 | |
| 33 | | 基本目標2 2-2-6 保育園における食育の推進 | 27 | このような取り組みに大変興味があり、楽しみです。 | 保育園の食育については、引き続き保護者を交えた給食委員会の中で、献立の改善や食育の推進に努めていきます。 | 保育課 |
| 34 | 基本目標3 3-3-4 育児教室 | 36 | 「6か月育児教室」のような定期的プログラムをもっと頻繁に開催してほしい。 | 育児教室は同月齢のお子さんをお持ちの保護者の方々が、育児に関し多方面に情報交換などをしやすい交流会となるよう、6か月と1歳2か月の時期に実施しています。また、市内6会場で月に4～5回開催の乳幼児健康相談では異月齢のお子さんを持つ保護者の方々の交流ができる相談会になるよう変更している最中です。さらに健診時も育児教室の交流プログラム等の取り入れを検討しております。 | 市民健康課 | |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|-----|---------------------------|----|---|--|-------|
| 35 | | 基本目標4 4-1-1 歩道の整備 | | 車道脇の歩道をバリアフリーにしてほしいです。段差をきらって自転車車が車道を走るので危ないし、ベビーカーも押しにくいです。 | 歩道の段差解消につきましては、これまで交通安全施設整備事業として平成15年度から18年度までの4ヵ年で372ヶ所の整備を行ってきました。段差解消が必要な箇所（県道を除く）としては、まだ288ヶ所ほど残っていますが、更に解消に向け整備に努めていきたいと考えています。 | 道路整備課 |
| 36 | | | | 段差や歩道の幅が狭いのでベビーカーだと不便な場所が多い。鎌倉市に引越してきて思ったことは横断歩道でベビーカーで待っていてもなかなか車が止まらない！スピードを出している車も多いので歩道にはしっかりスペースを取ってほしいです。 | 市内の歩道については、道路自体が狭く十分な歩道幅員が確保されていない箇所が多いことは認識をしています。歩道を広げるには、沿線私有地の買収などを行う必要がありますが、多大な予算を要することなどもあり、早期に対応することが困難な状況です。そこで、交通規制等の工夫をしながら既存の道路空間の活用を図るなど可能な限り歩行空間の創出に努めています。 また、老朽化が著しい箇所などについては随時改修を行っており、部分的に凹凸が著しい箇所や陥没などの緊急性のある箇所につきましては、優先して対応していますので、具体的な場所がありましたら連絡をいただければと思います。 | |
| 37 | 第2章 | 基本目標4 4-1-5 公園・緑地の整備促進 | 42 | 中央公園に日当公園側からベビーカーで入れるゲートを開放してもらえると助かります。 | 鎌倉中央公園の開園については、地元自治会のご理解ご協力のもとに実施しており、一般利用者の出入口を新設することは、近隣住民を含めた自治会等との合意形成が必要です。なお、梶原三丁目25番先の管理用門扉については、災害復旧工事で設置し、管理用通路に通じる門扉として近隣住民に了解をいただいたもので、一般利用者の出入りを目的としたものではありません。 | 公園海浜課 |
| 38 | | | | 子どもを遊ばせられる公園が少なく、大きな公園に車で行く駐車場がない。大きな荷物を持って歩いて公園に行くというは大変！なので大きな公園には大勢の人達が来るので、有料でも駐車場をつくってほしい。 | 鎌倉市内には、平成19年4月現在で233箇所の公園があります。市内の大きな公園としては、総合公園として鎌倉海浜公園、地区公園として笛田公園と源氏山公園、風致公園として鎌倉中央公園、散在ガ池森林公園、六国見山森林公園があります。源氏山公園、散在ガ池森林公園、六国見山森林公園は、自然環境の保全や自然とのふれあいを大切にした公園です。駐車場を設置することによって自然環境を破壊してしまうので、公共機関の利用や徒歩での来園をお願いしています。その他の公園は駐車場がございますので、ご利用下さい（鎌倉中央公園の駐車場は、障害のある方や未就学児のいる家庭などの予約ができます）。 | |
| 39 | | | | もっと公園があれば。海の公園は広いだけで意味がない。鎌倉らしくもっと考えてほしい。よりと公園のような公園がもっとあれば。 | 鎌倉市内には、平成19年4月現在で233箇所の公園があります。設置箇所に地域的な偏りがあることや小規模な公園が多いためその存在に気づきにくいかもしれません。公園は自由使用を目的としており、鎌倉海浜公園は、広い広場でボール遊びなどが出来るよう対応しています。よりと児童遊園のような公園が好ましい、というご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。 | |
| 40 | | | | 基本目標4 4-1-7 街区公園等の設置 | 地区により、人が集まりやすいきれいな公園があるところと、草だらけ、ゴミだらけ、狭い、遊具がないなど、差があると思います。特に腰越地区には実際に安心して遊ばせられる公園がとても少なく思います。 | |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|--------------------------|-------------------------|-------------------------|--|---|----------|
| 41 | 第2章 | 基本目標4 4-1-7 街区公園等の設置 | 42 | 歩いて行ける範囲に公園が少なく苦労している。(同様4件) | 鎌倉市内には、平成19年4月現在で233箇所の公園があります。設置箇所に地域的な偏りがあることや、小規模な公園が多いためその存在に気づきにくいかもしれません。地域的な偏りの解消や、小規模面積の公園の魅力増進が図られるよう努めてまいります。 | 公園海浜課 |
| 42 | | | | 由比ガ浜に大きな公園があるものの、住まいの近くに手頃な大きさの公園がなくて...というのがママたちの多くの声です。ネコの額のような信じられないような小さな公園が多数...遊具もなく...情けなくなります。財政難は分かれますが、マンションばかり建てずに公園にも目を向けてほしいものです。 | 市内の街区公園のほとんどは、マンション建設や宅地造成をする際に法律、条令や指導要綱等に基づき設けられたものが多いため、小規模公園が多く、地域的な偏りがある状況です。公園設置に向けて、用地確保、公園の立地要件、設置に関する周辺の方々のご理解を得ることなど様々な課題もあり、なかなか整備されないというのが実情です。そのような中、かねてから公園の整備が望まれていた材木座地区には、市民と行政の協働により(仮称)材木座街区公園が開園する予定です。また、深沢地区には夫婦池公園、腰越地区には樹林地を保護するための「都市林」という公園として鎌倉広町緑地を、大船地区には鎌倉中央公園の東側に(仮称)山崎・台峯緑地の整備を進めています。今後とも公園の整備に努めてまいります。 | |
| 43 | | 基本目標4 4-1-8 駅施設の整備 | 42 | 湘南モノレールの富士見町駅にエレベーターがほしい。階段は狭いし、急なので怖いです。 | 湘南モノレール各駅の整備については、利用者の多い所から進められていて、現在西鎌倉駅舎の整備が予定されています。現段階で、富士見町駅舎の整備計画はありませんが、利用にあたり危険に感じられているとのことですので、事業者へ連絡いたします。 | 交通政策課 |
| 44 | | 基本目標4 4-1-8 駅施設の整備 | | 大船駅南口に直結したエレベーターがほしい。 | 大船駅南改札の東口階段付近の土地所有者はJR東日本であるため、エレベーター等の設置について同社と協議を行っております。大船駅東口階段や既存のぼりエスカレーターの下には様々な駅施設に関する構造物が設置されているなど課題が多いことから、早期に対応することは困難な状況となっております。エスカレーター等の昇降機の設置については、大船駅東口市街地再開発事業の中で整備を予定していることから、同事業の着手に向けて取り組んでまいりたいと考えております。しばらくはご不便をおかけいたしますがご理解の程よろしく願いたします。 | 土地利用調整担当 |
| 45 | 基本目標5 5-2-2 育児への父親の参加 | 47 | 父親が参加できる育児プログラムを作ってほしい。 | 父親が参加していただきやすい教室としては、両親教室を隔月に一日、土曜日に開催しています。年々参加率が上がり、昨年は約6割(対妊婦比)の父親の参加がありました。また「親子遊び」や「初めての食事づくり」の講座も、父親とお子さんの参加がしやすい土曜日の開催を増やしています。 | 市民健康課 | |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|---|-------------|---|--|---|---------|
| 46 | | | | 福祉センター内に子どもと一緒に入れるトイレをつくってほしいです。 | トイレ内にベビー用チェアを設置するなど、お子様と一緒に安心してご利用できるトイレに改善するよう検討していきます。 | 福祉政策課 |
| 47 | | | | 病気育児してくれる施設をつくってほしい。 | 実施に当たっては、施設の確保や医師、看護師、保育士等の人材確保、医療機関の協力など課題があります。これらを整理し、病後児保育については実施に向け検討しています。 | 保育課 |
| 48 | | | | 駅周辺の保育施設が少なく、送迎のしづらい場所及び地域に偏りがあるように思えます。 | 駅周辺に保育園設置のための用地確保は困難な状況のため、現在の配置となっていることをご理解いただきたいと思います。 | |
| 49 | | | | 子どもを育てる前に、親世代の心のゆとり及び教養が必要であると思う。 | 現在のように核家族化が進んでいる中で、子育てに対する負担感は大きく、同時に子育てにかかる経済的負担も重く、親世代にとって、様々な意味でゆとりが失われていると考えられます。これからの子育ては、親が育てると同時に、すべての市民・子育てにかかわるグループや行政、企業などが協力して「ともに育てる」ことで、子どもが健やかに育つとともに、親世代にとってもゆとりがもてるような環境を整えることが必要と考えます。 | |
| 50 | | その他の意見・要望など | | 子ども用のグッズ、服、おもちゃなど買える場所が少なく、オムツなども他に比べて高めで、もう少し店がたくさん作られるといいのと思います。 | 育児中のお父さん、お母さんにとって、このようなお店の情報があれば便利かと思いますが、現在、市では子ども向けのお店情報はありません。ただ、ご家庭で譲りたい、あるいは譲ってほしいものを登録する制度があります。この中には、子ども向けの品も登録されていることがあります。登録内容は、市役所ロビーや笹田リサイクルセンターの掲示板などでご覧いただけます。また、登録内容の中から、ベビー用品、おもちゃなどの情報が分かるようにして、市役所本庁舎内に設置している子育てメディアスポットでも情報提供しています。 | こどもみらい課 |
| 51 | | | | 子ども（ベビーカー）も入れるレストランやカフェなど充実しているとうれしい。 | 子ども連れで気軽に立ち寄ることができるレストランなどがどこにあるか分かっていると、子育て中のお父さん、お母さんにとって大変便利だと思います。市では提供できる情報をもっておりませんが、地域の団体などが子ども向けに限らず生活全般に役立つ情報をまとめた地図作りに取り組んでいるとも聞いております。今後は、地域の団体などが作成した情報などについて、どのようなものがあるのかなどお知らせできればと考えております。 | |
| 52 | | | | 土日に遊べる室内公共スペースがあると嬉しいです。パパが土日に仕事するとき、ママと子どもが遊びに行くようなことができればいいと思います。今の子育てセンターのスペースは月～金なので…。 | 子育て支援センターは、月～金曜日の開館に加え、鎌倉子育て支援センターが第1、大船子育て支援センターが第3土曜日も開所しています。10月に開所する深沢こどもセンター内の子育て支援センターについても第2土曜日も開所する予定となっています。子ども会館は毎土曜日10時から5時まで開館しております。今後は、子ども会館など、より身近な場所にある施設において、日曜日の活用など検討してまいります。 | |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|---|-------------|---|---|--|---------------|
| 53 | | | | 由比ガ浜公園にジュースの空き缶などのゴミが落ちている。ときどきガラスのかけらが落ちていて危ないことがある。 | 鎌倉海浜公園由比ガ浜地区は、指定管理者制度を導入して、(財)鎌倉市公園協会に日常管理を委任しています。園内のパトロールや清掃作業に一層の注意を払うよう指示します。 | |
| 54 | | | | 木陰のある公園があると日射しの強い日も行けて便利。(同様1件) | 源氏山公園や六国見山森林公園など、樹林地内を散策できる公園もありますが、それ以外の日陰がない施設については、既存施設を利用するなどして、具体的に多くの要望のある公園から利用形態を考慮しながら検討していきます。 | 公園海浜課 |
| 55 | | | | うちは間もなくオムツも外れるし、駅前で買えるものも多く、駅前のドラッグストアでオムツを買えましたが、あちこちにある薬局には子どものオムツやベビーフードが無くて、困ることもありました。大人のオムツやペットフードは多数売っているのに何故でしょう？店舗のやり方といえばそれまでですが、市のほうから助言してもらえないのでしょうか。 | どのような品揃えにするかは、やはりお店側の判断によるものだと思います。ただ、子育て世代を支援する観点から、今回のような意見について、機会を捉えて関係団体に伝えてまいります。 | こどもみらい課 |
| 56 | | その他の意見・要望など | | 子どもが大きくなった時に、地球でまだ住めるよう、緑地を増やし、地球温暖化防止活動をもっと積極的に行ってください。 | 市は平成8年に全国に先駆けて緑の基本計画を策定し、計画の中で保全すべき緑地を明らかにし、計画実現に向けて多くの取り組みを進め、大きな成果を得ています。 平成18年に改訂した緑の基本計画では、「緑の質の充実」「緑のネットワークの形成」とともに「緑地の確保」を重点的に取り組むべき施策展開としており、これからも緑の基本計画に沿って、土地所有者の理解と協力を得て、引き続き緑地保全制度の活用に取り組めます。 良好な環境を未来に引き継ぎ、持続可能な社会を構築するためには、私たち一人ひとりが、資源やエネルギーを効率的に使用することはもとより、大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済活動やライフスタイルを見直し、環境への負荷を低減していくことが必要です。市民の省エネルギー行動及び事業所の環境経営への取組を啓発するとともに支援し、市役所自らも地球温暖化対策に積極的に取り組むことで地球温暖化対策の推進を図ります。 | みどり課 環境政策課 |
| 57 | | | | 子どもが安心して暮らせるまちづくりをめざしてがんばってください。子どもと一緒に親も安心できる環境だとストレスもたまらない。ぜひよろしくお願いします。 | 今後とも「子育てバリアフリー」の観点から、道路や公共施設の整備・充実を進め、子どもを事故や犯罪から守り、安全で安心できるまちづくりへの取組などの充実を図ります。 | こどもみらい課 |

| No. | 章 | 項目 | 頁 | ご意見・ご要望・ご感想 | 回答 | 実施主体 |
|-----|---|-------------|---|--|--|---------|
| 58 | | その他の意見・要望など | | 体調が悪くて預けていても、就労者と同じ保育料では困ります。働けない状態なのだから、保育料の一律方式はやめてほしい！ | 保育料は保護者の課税額（収入額）の合計によって決まります。状況に応じては、保育料を減額、または免除することが制度があります。 | 保育課 |
| 59 | | | | 産科は増えませんか？妊娠して、まず病院（生むところ）がなくて困ります。（同様1件） | 現在、市内の分娩施設としては、湘南鎌倉総合病院のみとなっています。市では、市内で産院を開設する方法について鎌倉市医師会と検討しています。 | 市民健康課 |
| 60 | | | | 離山通りなど、ベビーカーで歩きづらい道が多く困っています。 | 36の回答に同じ | 道路整備課 |
| 61 | | | | 近所に小さい子が遊べる公園がなくて不便。幼稚園の数も少なく、選ぶことができない。保育園もすぐに入れず、働けない。歩道が狭く、ベビーカーを押しづらい。横浜市に比べて子育てがしづらい。 | 市では、子どもが健やかに育ち、子育ての喜びが実感できる、子育てしやすいまちを目指し、様々な施策を進めています。ご指摘のありました公園や保育園、道路の問題についても、改善に努めてまいります。 | こどもみらい課 |
| 62 | | | | 福祉センター内のトイレに子ども用の補助便座やオムツ替え台の設置を。 | 子供用トイレは1階のプレイルーム内にありますのでご利用ください。ただし、部屋を使用しているときには、ご遠慮いただくようご協力ください。また、オムツ替えは2階のトイレ前に設置していますので、ご利用ください。 | 福祉政策課 |